

ACCESS



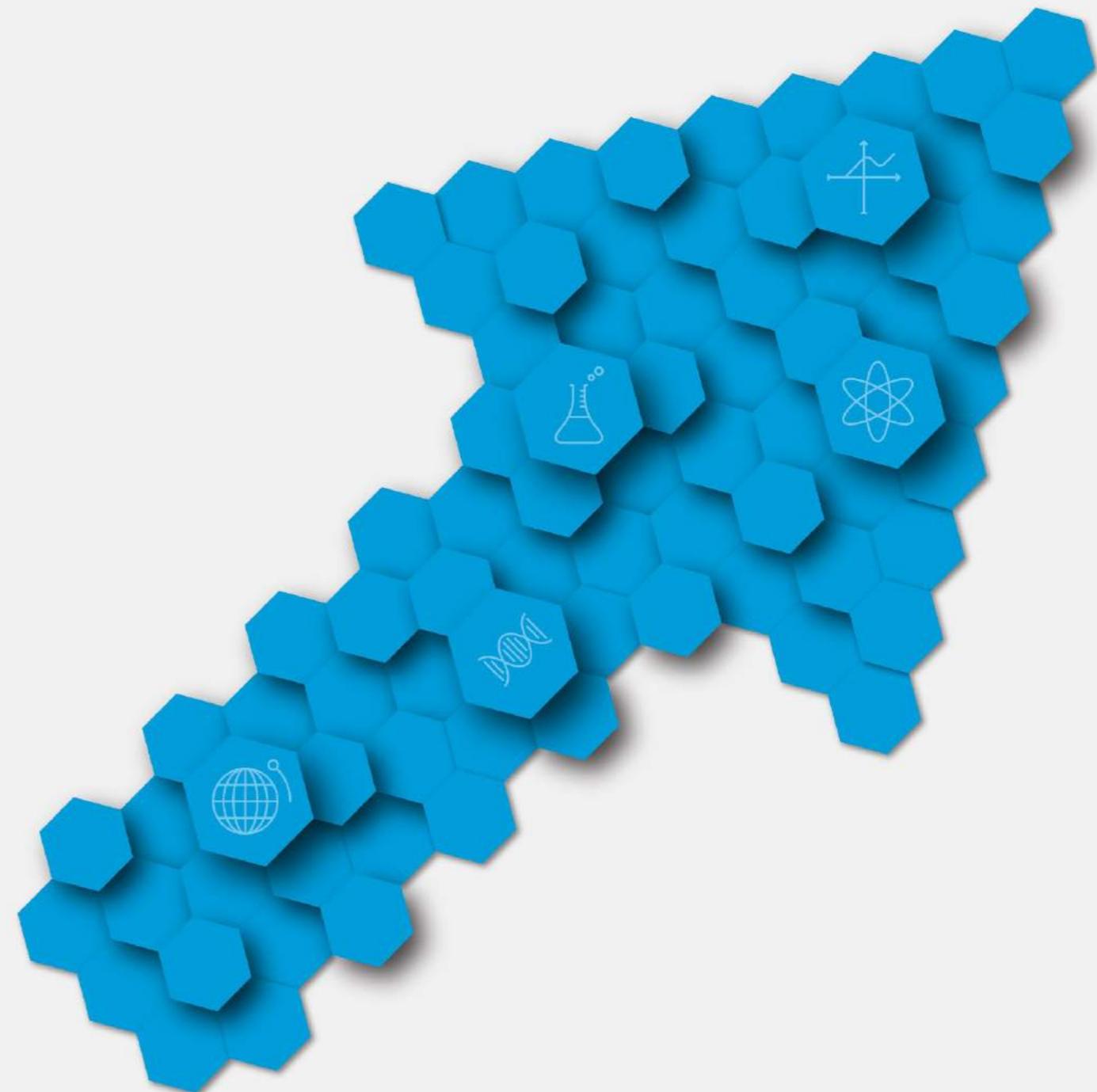
MAP



理学部案内

2020年度

研究する力を伸ばす。



〒890-0065 鹿児島市郡元一丁目21番35号

**TEL 099-285-8025
FAX 099-285-8029**

E-mail scigaku@kuas.kagoshima-u.ac.jp
<https://www.sci.kagoshima-u.ac.jp>

国立大学法人
鹿児島大学 理学部



 鹿児島大学理学部
FACULTY OF SCIENCE, KAGOSHIMA UNIVERSITY

2020年、 鹿児島大学理学部は 変わります。

理学を深く学び、世界で活躍する人へ



鹿児島大学理学部は2020年(令和2年)4月から、4学科から理学科5プログラムの教育体制を展開。数理情報科学プログラム、物理・宇宙プログラム、化学プログラム、生物学プログラム、地球科学プログラムの1学科5プログラム制に変わります。



理学科における3つのポイント

- 基礎科学に立脚した5つの教育プログラム
- 自らの適性に応じたプログラム選択
- 一つの分野にとらわれない人材を育成



学部長メッセージ

研究する力を伸ばす。

鹿児島大学理学部は、1901年創立の第七高等学校造士館に源を発し、1949年の鹿児島大学文理学部を経て、1965年に生まれました。時代の変化に応じて理学部の規模や組織は変化しますが、真理を追究し、原理を解き明かすという理学部の目的は変わりません。その目的を達成するため、学生と教員は一丸となって様々な研究を進めています。

理学部理学科では、5つのプログラムでそれぞれの専門分野に関する教育が行われます。専門的な知識を蓄えることは重要ですが、それは始まりにしかすぎません。理学部で学ぶ意義は、その知識を基に「なぜ?」と問い合わせ、答えを見つけるために他者と議論すること、すなわち研究する力を身に付けることがあります。

理学部で学んだ知識や技術そのものが、将来の仕事に直接結びつくことは多くないかもしれません。また、情報技術の急速な進展に伴って社会は大きく変化し、必要とされる知識や技術も変わります。しかし、理学部で鍛えた「なぜ?」と問う力=研究する力は、どのような社会になっても大きな力となって、あなたの人生を豊かにしてくれるでしょう。



鹿児島大学理学部長
岡村 浩昭
HIROAKI OKAMURA

学位・博士(理学)九州大学
専門・有機合成化学

理学部の求める学生像

ADMISSION POLICY

- 1 自然科学に関する基礎的な知識と理解力を備えており、数学と理科に高い学力を有する人
- 2 課題の発見と解決に積極的に取り組み、知的好奇心や探究心の旺盛な人
- 3 広い学問的視野と適応性を兼ね備えて、自然と調和の取れた科学の発展に貢献できる人

理学部の教育研究目標

DIPLOMA POLICY

理学部では、次のような人材の育成を目指します。

- 1 理学分野の諸課題に対して、高い倫理観を持って、グローバルな視点から多面的・俯瞰的に考える能力を身に付けた人
- 2 理学的視点からの調査力・分析力、課題発見能力を身に付けた人
- 3 専門分野の知識・学力と幅広い知識に基づく柔軟な理学的発想力(シーズからの発想力)を備え、自律的で実践的な課題解決能力を身に付けた人
- 4 コミュニケーション能力を備え、専門分野以外を含め他者と協働する能力を身に付けた人

理学部理学科の特長

5プログラム制で 数学と理科の科学分野をカバー!

- 数理情報科学プログラム(40名)
- 物理・宇宙プログラム(45名)
- 化学プログラム(41名)
- 生物学プログラム(35名)
- 地球科学プログラム(24名)

*()内は目安の定員です。

研究する力を伸ばす!

- 学びたいことをしっかりと学べる時間割
- 本格的に研究できる理数教育プロジェクトコースを設定
- 日本語テクニカルライティング演習でレポートや論文の作成技術を修得
- 1年生から研究室で研修・研究(サイエンスクラブ)

鹿児島で学ぶ・
鹿児島で究める!

南北600kmが
私たちの
キャンパス!

プログラム別入試^{*1}と 大括り入試^{*2}を導入!

希望プログラムがある



プログラム別
入試

理数系科目が得意で
入学後に専門を決定したい



大括り入試で
2年次に
専門分野を選択

*1 前期日程、AO入試、推薦入試Ⅱ、自己推薦型入試

*2 後期日程、国際バカロレア入試

将来を見据えたコース選択

3年進学時に2つのコースから選択

一般コース

理数系の一般的かつ基礎的な素養と
専門分野の知識と技能を修得する

- 段階的に専門的な知識を修得
- 企業、公務員、教員など多様な進路
- 鹿児島大学・他大学大学院への進学

理数教育プロジェクトコース

一般コースの教育課程に加え、本格的な研究
環境のもとで課題探求能力を深化させる

- 鹿児島大学大学院理工学研究科へのスムーズな進学
- 4年次に大学院科目の先取り履修が可能
- 4年次に大学院科目の先取り履修により、大学院で海外研修・研究インターンシップなどの多様な科目を受講できる環境

数理情報科学プログラム MATHEMATICS AND INFORMATICS

FACULTY OF SCIENCE,
KAGOSHIMA UNIVERSITY



授業・研究風景



古澤 仁 教授

学位・博士(理学) 九州大学
専門・理論計算機科学

担当授業

- 情報数学A
- 情報数理学A
- 情報数理学B 他



小櫃 邦夫 准教授

学位・博士(理学) 東京工業大学
専門・複素解析学

担当授業

- 微分積分学基礎
- 複素解析学I
- 複素解析学II 他

授業・研究風景



半田 利弘 教授

学位・理学博士 東京大学
専門・電波天文学

担当授業

- 天体観測実習
- 宇宙のすがた
- 乗り物の物理学 他



秦 重史 准教授

学位・博士(理学) 京都大学
専門・非平衡統計力学
非線形動力学
複雑ネットワーク科学

担当授業

- 力学I
- 統計力学I
- シミュレーション物理学 他

教員からのメッセージ

物理学、化学、生物学、地球科学、天文学などの自然科学分野と、医学、農学、工学などの応用科学分野の基礎付けとして、数学は発展してきました。現代的な数学では、数の大小関係や演算、点やベクトル、関数などの数学的対象の間に成立する関係を形式化、抽象化して追求します。計算機科学や統計科学では現代的な数学が応用され、一方で計算機科学や統計科学からの刺激を受けて新たな数学の研究領域が生まれています。数理情報科学プログラムでは、数学と数学を基盤とした計算機科学や統計科学について体系的に学びます。数学の持つ厳密性、普遍性や論理的な思考が好きな人、また数学によって自然科学、情報科学、統計科学のいろいろな法則を数学的に理解することが好きな人を、本プログラムでは歓迎しています。



石田 裕昭 助教

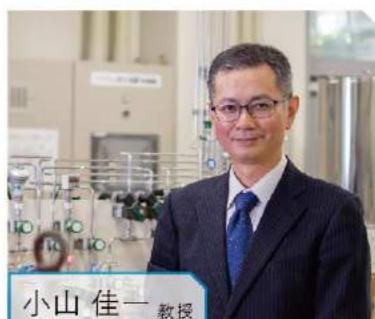
学位・博士(理学) 大阪市立大学
専門・幾何学

担当授業

- 微分積分学基礎
- 微分積分学I
- 微分積分学II

教員からのメッセージ

私は学生とともに磁気物理学を研究しています。私たち磁気物理学チームは、世界最強磁場を用いた新しい実験装置を開発し、磁場を用いて人類初の手法で物質を合成、物理学の知識をもとに、物質の特性を次々と解明してきました。その一つに、これまで人類は物質を合成するために熱エネルギーを使ってきましたが、私たちは磁場・磁気のエネルギーを用いても磁石物質の合成と分解が十分に制御できることを発見しました。これら鹿児島大学で得られた知識をもとに、最先端の新しい物理科学の分野を切り開きます。私は「知らないことを恐れない!知らないから研究する!」をモットーに研究しています。私たちと「未知の物理・自然現象の解明」や「世界初」に挑みましょう。物理・宇宙プログラムは、原子から宇宙まで研究できる環境です。



小山 佳一 教授

学位・博士(学術) 広島大学
専門・磁気物理学、磁場物質科学

担当授業

- 热力学
- 理科教材研究法I



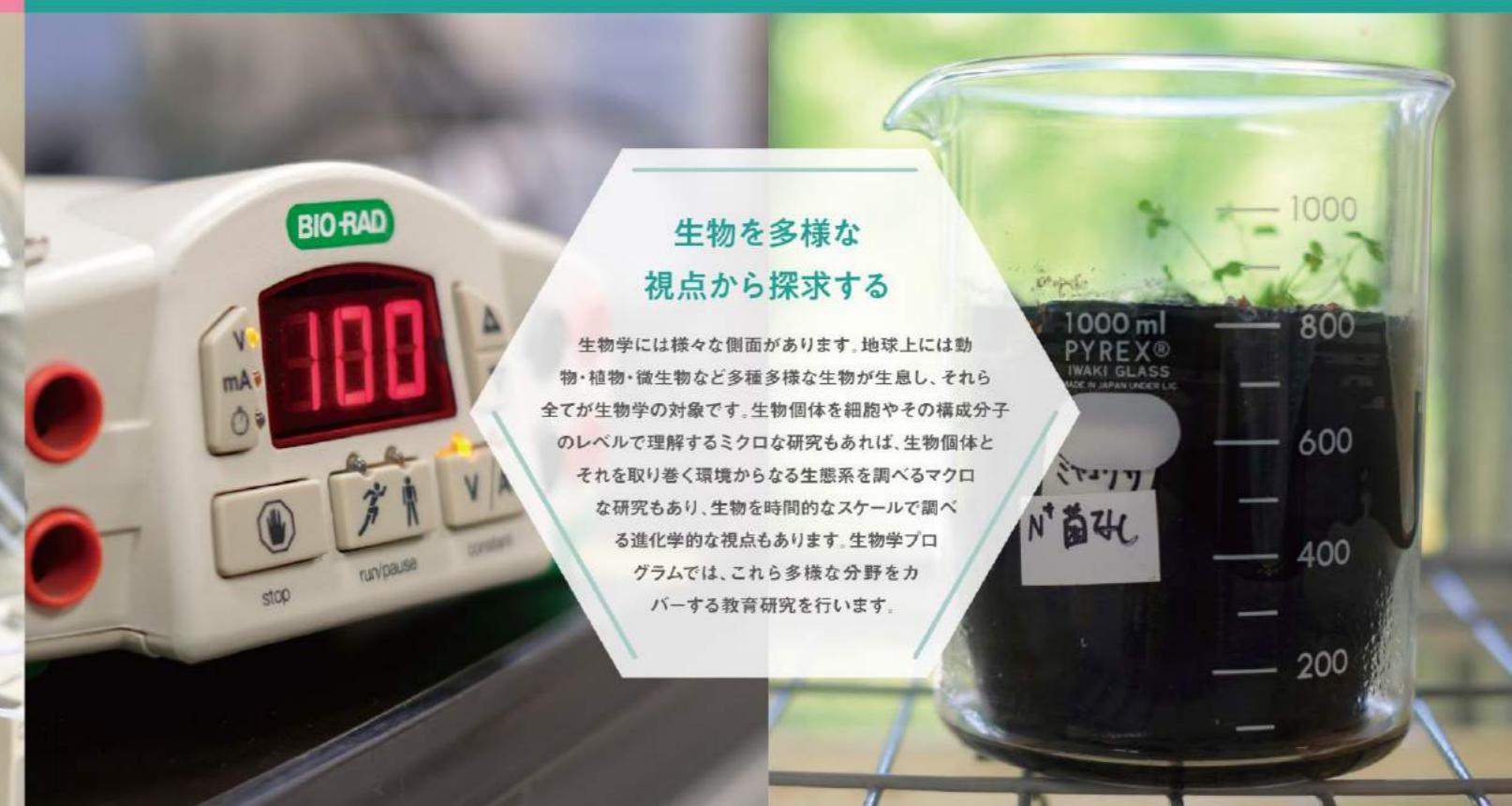
化学プログラム

CHEMISTRY



生物学プログラム

BIOLOGY



授業・研究風景



伊東 祐二 教授
学位・博士(薬学)九州大学
専門・タンパク質(抗体)工学
ペプチド化学

担当授業
• 生化学II
• 化学英語
• 生化学実験 他



富安 順滋 教授
学位・博士(理学)筑波大学
専門・環境分析化学

担当授業
• 分析化学I
• 分析化学II
• 分析化学実験 他

授業・研究風景



池永 隆徳 准教授
学位・博士(医学)広島大学
専門・神経生物学

担当授業
• 神經生理学
• 脳科学
• 生命化学 他

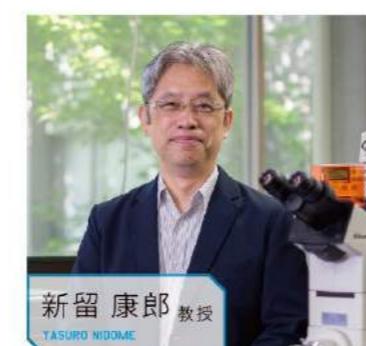


上野 大輔 助教
学位・博士(農学)広島大学
専門・水族寄生虫学 動物分類学

担当授業
• 地域自然環境実習
• 動物系統分類学
• 現代生物学 他

教員からのメッセージ

化学は物質を学ぶ学問です。化学者は物質に関わる膨大な実験を繰り返して、その性質の解明と応用に取り組んできました。近代科学は「化学」の発見によって始まり、現代においても物質を取り扱う化学はあらゆる科学・技術・産業の中核的知識です。化学プログラムでは化学に関わる幅広い知識を講義や実験を通して提供します。もちろん、大学在学の4年間で広大な化学のフィールドをすべてマスターすることは不可能です。皆さんには何よりもまず現代化学の基礎をしっかりと理解して、その知識を応用展開する「知的技術」を身に付けて欲しいと思います。私たちのプログラムで化学を学び、化学の知識をもって世界に貢献してください。化学の可能性は無限大です。



新留 康郎 教授
TASURO NIDOME
学位・博士(工学)東京工業大学
専門・コロイド界面化学、ナノ粒子化学
担当授業
• 量子化学I • 量子化学II

教員からのメッセージ

主にDNAや遺伝子などのミクロな側面の研究・教育を行っています。とりわけ興味を持っているのは、今まで知られていない新しい遺伝子を見つけることです。新規遺伝子の発見には、分子遺伝学という方法を用います。この方法ではまず、自分が着目する性質や能力(形質といいます)が損なわれた変異体を探します。変異体ではその形質に必要な遺伝子が変異しているはずなので、ゲノム中からそのような遺伝子を見つけます。現在は、多細胞細菌(放線菌)の窒素固定を行う器官の形成に関わる遺伝子を見つけることを目指して研究を進めています。変異体を単離するのはとても骨の折れる単調な仕事ですが、それだけに望みのものが見つかったときの達成感は格別です。



九町 健一 准教授
KENICHI ITOH
学位・博士(農学)京都大学
専門・微生物遺伝学
担当授業
• 遺伝子工学 • 分子生物学II • 生物学データ解析法
• 微生物学 • 分子細胞生理学実験II



地球科学プログラム

EARTH SCIENCE

FACULTY OF SCIENCE,
KAGOSHIMA UNIVERSITY



地球の過去と現在の姿を 探求して未来につなげる

地球科学プログラムでは、地球上で起きている様々な現象（地震・火山活動・鉱物生成・地層形成・生物進化など）のメカニズムについて、基礎科学の観点から講義、実習、実験を通して理解を深めます。地球の過去と現在の状態を適切に観察・記載・解釈できる人材の育成を目指します。

授業・研究風景



北村 有迅 助教
学位・博士(理学) 東京大学
専門・地質学

担当授業
• 地史学
• 地質調査法実習
• 地層学・古生物学実験 他



ハフィーズ
ウル レーマン 助教
学位・博士(理学) 鹿児島大学
専門・地球惑星科学

担当授業
• 岩石学
• 地質調査法実習
• 地層学・古生物学実験 他

教員からのメッセージ

私の専門は地震学です。鹿児島大学には地震火山地域防災センターがあり、私は兼任でそのセンターにも所属し、研究と教育に関わっています。最近では、桜島の大正大噴火に伴って発生した地震を調べています。この地震で大きな被害が出ているのですが、地元でも知らない人がまだ多いと思います。講義や一般向け講演等を通して、多くの人に将来の地震に備えてもらうことを目指しています。防災関係以外では、地震計で得られるデータを使って、震源での断層の動きを調べたり、地球内部構造を調べたりもしています。地球の中で何が起こっているかはまだ分からぬことばかりです。講義ではそういったことも伝えています。



小林 励司 准教授
REIJI KOBAYASHI

学位・博士(理学) 京都大学
専門・地震学
担当授業
• 地学概論 • 理科教材研究法II • 地震テクニクス
• 地球物理学実習I • 地球物理学実習II

在学生からの メッセージ

物理科学科4年
川本 莉奈
RINA KAWAMOTO



宇宙を手に取るように学ぶ

私は日夜、天文学の研究に励んでいます。実際に大型望遠鏡を動かしたり、取得したデータの解析を行ったり、鹿児島大学理学部で最先端の天文学研究を行っています。

生命化学科3年
吉嶺 薫乃
YUKINO YOSHIMINE



好きなこと、興味があることが見つかる
iPS細胞、オブジーボ、ゲノム編集など、生物学は今最も話題性のある学問分野の一つです。個性的な先生方の興味深い講義を聴き、自分のやりたい研究を見つけてみませんか？

数理情報科学科4年
松浦 奈央
NAO MATSUURA



仲間とともに学び、高め合う

数理情報科学科では試験が多いこともあり、学生同士が協力して学ぶ場面が多く見られます。数学・情報が好きな人、得意な人はきっと良い仲間たちと出会い、学び合える場となると思います。

生命化学科4年
澄川 琳太郎
RINTARO SUMIGAWA



探究する楽しさを知る

僕は有機化学の研究をしています。有機化学は、知れば知るほど研究の幅と選択肢が増えるので、とても楽しいですよ！みなさんも一緒に化学を楽しんでいませんか？

地球環境科学科2年
寺澤 瞭
RYO TERASAWA



鹿児島の多様なフィールドで学ぶ

これから大学進学を目指す皆さん、合格を目指して努力していると思いますが、入学後は学ぶことが沢山あります。鹿児島の海・山・火山などの自然豊かなフィールドで一緒に学びましょう！

※学科と学年は2019年3月現在のものです。

理学部理学科の取り組み



01 サイエンスクラブ

課外研究にチャレンジ!!

サイエンスクラブは、理数分野への強い学習意欲と基礎学力を持った学生を対象としたプログラムで、1年生から3年生までを対象にした課外の研究活動です。担当の教員から提案されたテーマに沿って研究内容を打ち合わせ、自分たちで研究を行い、年度末には学内の発表会において研究結果を発表します。少人数で研究を行うので、教員とも仲間とも十分な議論を行うことができます。文部科学省が主催する「サイエンス・インカレ」に参加することにより、学外で発表する機会を得ることができます。



FEATURE

理学部理学科の関連研究施設



01 南西島弧地震火山観測所

地震火山観測研究の最前線

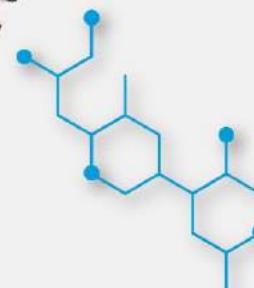
南西島弧地震火山観測所は鹿児島市吉野町にあり、地震や火山の活動の観測と研究を行っています。その中でも、九州南部から南西諸島北部の陸や海で起こる地震活動を重点的に調べています。九州南部やトカラ列島の活火山では、火山活動に伴う地震活動や地殻変動を捉え、火山活動や噴火現象の解明を行っています。理学部・理工学研究科と協力し、学部生、大学院生の受入も行っており、自ら取得したデータや最新のデータを使った研究を行うことができます。



02 CST(コア・サイエンス・ティーチャー)

「科学する楽しみ」を伝える教員養成

理科が好きな児童・生徒を育てる教員は、自ら理科が面白いということを実感する豊かな経験が必要です。CSTでは自然科学の面白さを体験とともに、好奇心を持って自然科学を探求する学習活動を通して、児童・生徒に「科学する楽しみ」を伝えることができる理数系教員の養成を目的にしています。中学校教員免許状(理科)を取得、あるいは取得見込みの大学院在籍学生や鹿児島県内の小・中学校(理科)の現職教員の方を受講対象者としています。



03 授業外学習

オフィスアワー&ワークプレイスによる理解の深化

学生の自学自習や協働課題解決の定着と理解の深化を目的として、適切な履修科目数管理と授業外学習時間を考慮した専門科目の時間割にしています。学生は、授業とは別に指定されたオフィスアワーとワークプレイスの組合せによって、一人でまたは他者と協力して課題やレポート作成に取り組みます。授業内容等についても質問することができ、理解を深めています。



02 天の川銀河研究センター

世界と連携して天の川の謎を解く!

天の川銀河研究センターは、大学院理工学研究科附属の研究組織で、理学部から物理・宇宙プログラムに関連する教員が参加しています。太陽系が属する天の川銀河で起こる様々な現象の解明が研究テーマです。鹿児島大学1m光赤外線望遠鏡や、VERA入来局のほか、国内外の最新の望遠鏡を用いた観測や、スーパーコンピュータによる数値計算などによって、星や惑星の形成、天の川銀河の構造と運動、ブラックホール周囲で起こる現象などを調べています。国内外の研究機関とも連携しており、大学院生になると研究や観測のために海外に行く人もいます。理学部の学生も卒業研究などを通じて、センターが行っている最先端の研究に触れるすることができます。

理学部理学科の4年間



1年生 分野横断型科目

共通教育科目

基礎教育科目

キャリア教育科目

基礎専門科目

理数教育プロジェクト科目

各プログラムの専門科目

プログラム選択(大括り入試)

数理情報科学プログラム

物理・宇宙プログラム

化学プログラム

生物学プログラム

地球科学プログラム

理数教育プロジェクト科目

2年生 主な科目

一般コース・理数教育プロジェクトコースの選択

微積分学	情報科学基礎
• 線形代数学	• 確率・統計
• 集合と写像	• 幾何学 他
• 力学I	
• 電磁気学I	• 天文学入門
• 物理実験学	• 热力学
• 分析化学I	
• 物理化学II	• 総合化学基礎実験
• 有機化学I	• 生化学I 他
• 動物生理学	
• 植物系統学	• 行動生態学
• 分子生物学I	• 生物学実験 他
• 測地学	
• 地球物理学	• 岩石学
• 鉱物化学	• 地層学・古生物学実験
• サイエンスクラブ2	
• 日本語テクニカルライティング演習	

3年生 主な科目

解析学	数理統計学
• 代数学	• 情報理論
• 複素解析学	• 位相数学 他
• 量子力学I	
• 宇宙物理学I	• 天体観測実習
• 統計力学	• 相対論 他
• 有機化学III	
• 生化学会議	• 生化学実験
• 量子化学I	• 化学英語 他
• 発生生物学	
• 遺伝子工学	• 分子細胞生理学実験II
• 生命情報学	• 地域自然環境実習
• 火山物理学	
• 粘土鉱物学	• 構造地質学
• 地球物理学実習I	• 地震テクトニクス
• サイエンスクラブ3	
• 日本語テクニカルライティング演習	

4年生 卒業研究・ゼミなど

数理情報科学特別演習A	数理情報科学特別演習B
• 数理情報科学論文講読A	• 数理情報科学論文講読B 他
• 物理・宇宙論文講読A	
• 物理・宇宙特別研究A	• 物理・宇宙特別研究B 他
• 化学論文講読A	
• 化学特別研究A	• 化学特別研究B
• 生物学論文講読A	
• 生物学特別研究A	• 生物学特別研究B 他
• 地球科学論文講読A	
• 地球科学特別研究A	• 地球科学特別研究B 他

大学院授業科目の先取り履修が可能
(理数教育プロジェクトコース対象)

卒業研究・ゼミから大学院へ

卒論テーマ
微分形式の種々の演算について

現在の研究課題
多様体のトポロジー

目に見えない図形の幾何学

私は多様体の位相的に変わらない性質を研究しています。微分形式を用いて定義されるde Rhamコホモロジーや特異ホモロジー群、ホモトピー群、特性類などの道具を使って、多様体を特徴づけていきたいと考えています。

卒論テーマ
Mn中のGa拡散に対する磁場効果

現在の研究課題
強磁場中熱処理によるMn中Ga拡散過程の解明とMn基機能性物質の強磁場再現

一步ずつ着実に積み重ねる

わからないこと、疑問が尽きない毎日ですが、それでも少しずつ前進していると感じます。持てる限りの時間と情熱を注ぎ、自身の知的好奇心を満たすと共に、自身の研究が物質科学の発展に繋がればとても嬉しいです。

卒論テーマ
イオン液体中でのpH制御とナノ粒子の分散

現在の研究課題
トリリコメタンスルホン酸塩イオン液体の酸塩基性及びそのポリアクリル酸被覆ナノ粒子の分散のpH応答への影響

責任と愛着を持って取り組む研究

大学院生の2年間はとても短いですが、任されたイオン液体-ジエチルエタノールアンモニウムトリリコメタンスルホン酸中でのナノ粒子分散の研究については誰よりも責任と愛着を持っていると言えるようになって修了したいです。

卒論テーマ
霧島山栗野岳の照葉樹林における地形による植生の変異

現在の研究課題
霧島山栗野岳の照葉樹林における地形が植生に及ぼす作用

フィールドワーク特有の楽しさ

私の研究は森林を実際に訪れて調査することが特徴です。毎木調査や全天写真、自動撮影カメラなど多種多様な方法を利用して森林の地形や動植物を調べています。最終的には調査地の植生を解明することを目標に研究に取り組んでいます。

卒論テーマ
海底及び陸上地震観測による小宝島・宝島周辺の微小地震活動

現在の研究課題
火山性深部低周波地震の振動エネルギーとその時間変化の推定

火山深部での地震と噴火活動の関係

火山体周辺で発生する深部低周波地震は、火山深部でのマグマの移動と関係があると言われています。この地震に伴う振動エネルギーとその時間変化を推定し、噴火活動との関係性について研究していきたいです。

理工学研究科 理学専攻の 主な授業科目

数理情報科学プログラム

- 数理情報科学特論 • 幾何学特論
- 解析学特論 • データサイエンス特論

物理・宇宙プログラム

- 量子物理学特論 • 超伝導物理学特論
- 星間物理学特論 • 赤外線天文学特論

化学プログラム

- 環境化学特論 • 微量分析化学特論
- 生理活性化合物合成特論
- タンパク質化学特論

生物学プログラム

- 生命情報学特論 • ゲノム情報学特論
- 行動進化学特論 • 陸域生物質循環特論

地球科学プログラム

- 環境鉱物学特論 • 災害地質学特論
- 地球テクトニクス特論
- 觀測火山学特論

※専攻と学年は2019年4月現在のものです。

大学院進学

就職

13

14

理学部卒業生の主な進路（過去4年分）

2016年3月～2019年3月卒業生

数理情報科学科

企業
アイ・ティー・エース・ジャパン
アイエスピー
アイティアイ
アウトソーシングテクノロジー
アクトコール
あさひ
アドヴァント・インフォメーション・デザイン
アドソル日進
アルトナー
今別府産業
いわさきグループ
英進館
SCSKニアショアシステムズ
鶴州コーポレーション
大分銀行
鹿児島銀行
かごしま電工
鹿児島トヨペット
関西設計
北さつま農業協同組合（JA北さつま）
九州テン
熊本県信用組合
熊本中央信用金庫
久留米大学

公務員

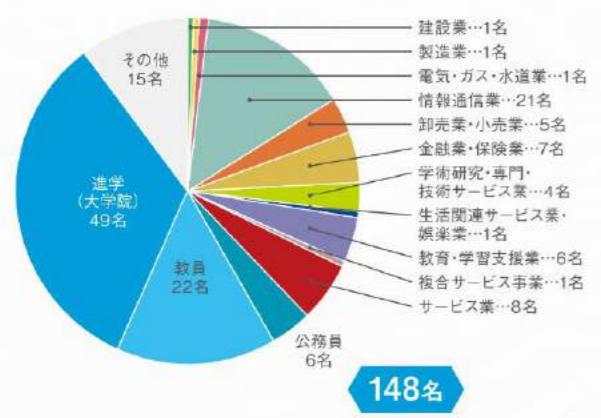
鹿児島市	熊本国税局	志布志市
宮崎県	九州財務局	

教員

鹿児島県公立中学校	箕面市立中学校
鹿児島県公立高等学校	長崎県公立高等学校
鹿児島県立南薩少年自然の家(臨時)	佐賀県立高等学校
鹿児島高等学校	横浜市立中学校
鳳凰高等学校(臨時)	常盤高等学校
大分市立中学校(臨時)	熊本県立中学校
大分県公立高等学校	指宿市立中学校
小林市立中学校	れいめい中学校・高等学校

大学院進学

鹿児島大学	大阪大学	京都大学	静岡大学
宮崎大学	九州大学	神戸大学	



物理科学科

企業
アイオ
アオイ警備保障
昂
西部ガス
揚羽
伊藤ハム販売
英進館
ANAテレマート
映広グループ
NTTドコモ
NTTフィールドテクノ
大分キャノン
大隅肝付地区消防組合
オーユーシステム
熊本製粉
クレスコ
さつま日置農業協同組合
下園園
スパーーモリナガ
セイジン情報システムズ
ソニーLSIデザイン
ティー・ワイ・ピー
テクノプロデザイン社
東京スター銀行
ドコモシステムズ
トスコ
トライアルカンパニー

公務員

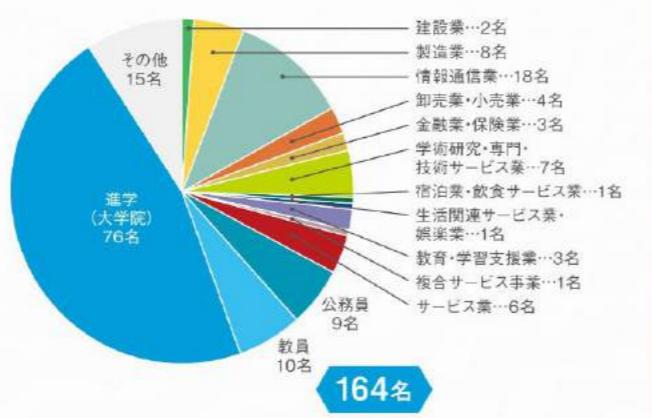
薩摩川内市	長崎税關
長島町	宇部市
宮崎市	沖縄県
宮崎文化振興協会	東京消防庁
大分県教育委員会	気象庁

教員

鹿児島県公立中学校	福岡県公立高等学校
宮崎県私立高等学校	岡山県公立高等学校(臨時)
大分県公立中学校(臨時)	神奈川県立高等学校

大学院進学

鹿児島大学	筑波大学
九州大学	東京大学
名古屋大学	



生命化学科

企業
アイ・エイチ・ジェイ
ITS Japan
アウトソーシングテクノロジー
旭成化
アドバンテック
アルブス技研(派遣)
EP総合
医療企画
いわさきグループ
インテック
インビリティー
ウェルファムフーズ
SRA西日本
マイクロメモリジャパン
松田工務店
豆蔵
三井住友海上火災保険
三菱電機マイコン機器ソフトウェア
南日本情報処理センター
都城酒造HD
メイテック
MFDモト・フィールド・ドッカーズ
焼鳥行雲
山口フィナンシャルグループ
よかタウン

公務員

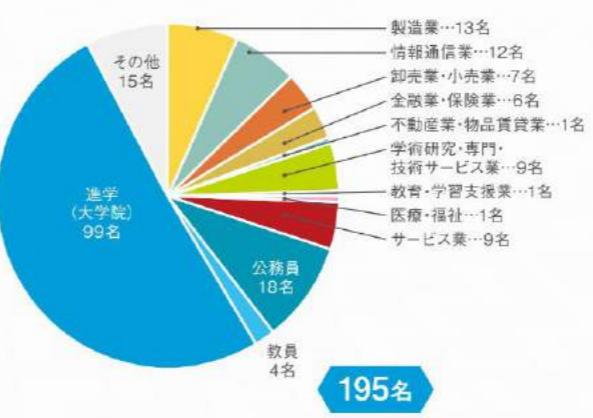
鹿児島県	松江市
鹿児島市	東京国税局
宮崎県	菊陽町
宮崎市	大野城市
大分県	鹿児島県警

教員

大分県公立中学校	学校法人 津曲学園 鹿児島高等学校
福岡県公立高等学校	

大学院進学

鹿児島大学	東北大
山口大学	大阪大学
九州大学	長崎大学
東京大学	奈良先端科学技術大学



地球環境科学科

企業
アイ・ティ・エス・ジャパン
ゼンリン
アイテアイ
麻生セメント
アララ
アルテクス(派遣)
アンシャントマン
WITS
宇宙技術開発
英進館
ABC Cooking Studio
エコスマート
NTT西日本
応用地質
鹿児島銀行
鹿児島興業信用組合
鹿児島信用金庫
鹿児島テレビ放送
加藤憲G.R.S.
加根又本店
クオレ
熊本銀行
熊本清掃社
熊本日日新聞
グラフィック
鉱研工業
コーアガス日本
国際航業
コニカミノルタプラネタリウム
コネクシオ
産研設計
JA鹿児島経済連
ジオ・コミュニケーションズ
城山観光
新日本科学SMD
新日本技術コンサルタント
鮎の岩崎
住友林業フォレストサービス
セコム

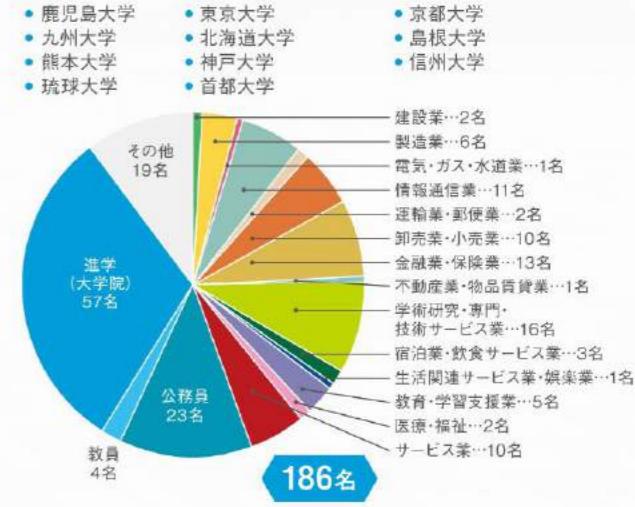
公務員

鹿児島県	宮崎地方法務局
鹿児島市	福岡検疫所
鹿児島労働局	福岡県警
喜界町	水俣市
霧島市	長崎県時津町
宮崎県	熊本県警 警察事務

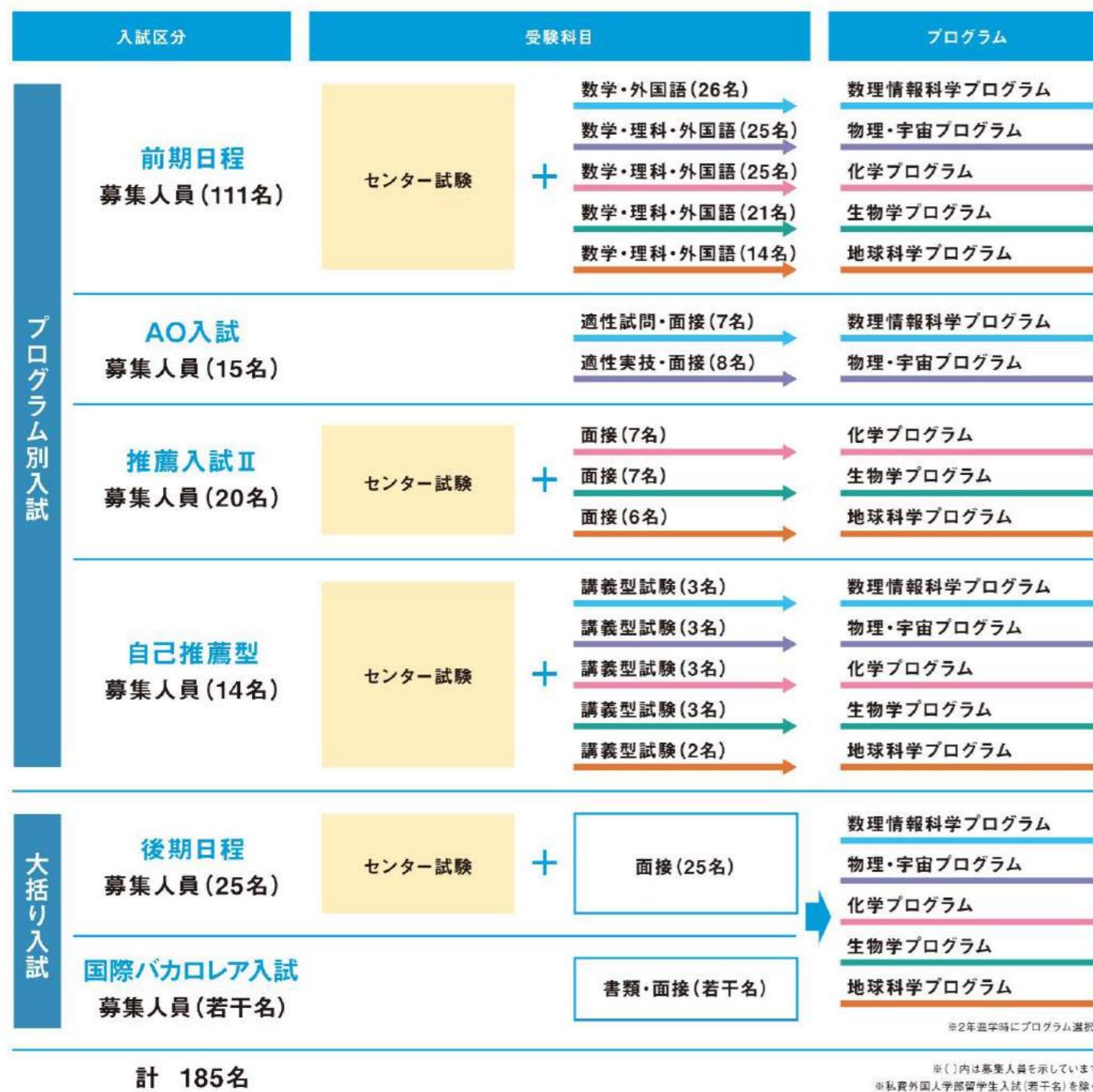
教員

大分県公立中学校	鹿児島県理科中学教師
福岡県公立高等学校	

大学院進学



理学科の入試選抜方法と募集人員



取得可能な主な資格 (2019年4月1日現在)

	学科	資格等
学部	数理情報科学科	中学校教諭一種免許状(数学)、高等学校教諭一種(数学・情報)、測量士補、学芸員(任用資格)
	物理科学科	中学校教諭一種免許状(理科)、高等学校教諭一種(理科)、学芸員(任用資格)
	生命化学科	中学校教諭一種免許状(理科)、高等学校教諭一種(理科)、学芸員(任用資格)
	地球環境科学科	中学校教諭一種免許状(理科)、高等学校教諭一種(理科)、測量士補、学芸員(任用資格)
理工学研究科 博士前期課程	数理情報科学専攻	※中学校教諭専修免許状(数学)、※高等学校教諭専修免許状(数学)
	物理・宇宙専攻	※中学校教諭専修免許状(理科)、※高等学校教諭専修免許状(理科)
	生命化学専攻	※中学校教諭専修免許状(理科)、※高等学校教諭専修免許状(理科)
	地球環境科学専攻	※中学校教諭専修免許状(理科)、※高等学校教諭専修免許状(理科)

※は、一種免許状を取得しているか、取得見込みであることが条件です。

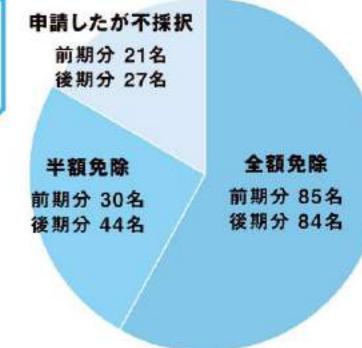
入学料、授業料

項目	金額(円)
入学料	282,000
授業料(年額)	535,800

※上記はいずれも2018年度の額です。入学料・授業料とも改訂されることがあります。

授業料免除

(2018年度理学部)



経済的な支援、奨学金

項目		金額(円)
日本学生支援機構奨学金(月額)	給付	自宅通学 20,000(0)* 自宅外通学 30,000(20,000)*
	第一種	自宅通学 20,000~45,000 自宅外通学 20,000~51,000
	第二種	[有利子、右記金額の範囲で選択可(10,000円単位)] 20,000~120,000

*()内は、授業料全額免除適用者支給額

日本学生支援機構奨学金

(2019年5月1日現在)



(その他奨学金は、都道府県市町村奨学金や各種団体奨学金等があります。)

理学部入学生の出身地

(2019年4月1日現在)
(総計800名)

